

## 令和2年度通常総会のご報告

紫陽花の花が鮮やかに各地を彩り、梅雨から夏へ移る季節になってきました。世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルスが、少しでも早く終息を迎える事を願うばかりです。

政府が示す新しい生活様式に切り替えながら、今後の事業を進めていければと考えております。

さて、6月24日（水）に標記の定期総会を行いました。下記の5つの議案をご審議いただき、すべてご了承をいただきました。

第1号議案：令和元年度事業報告

第2号議案：令和元年度会計報告・監査報告

第3号議案：令和2年度事業計画

第4号議案：令和2年度収支予算

第5号議案：役員改選

事業計画におきましては、基本的にはこれまでの考え方と同じ方向ですが、さらに細かな配慮や努力目標を加える事によって、サービスの幅を広げると共に質を高める方針です。特に重度の方々へのサービスはいかにあればよいか、という理念や方法を一層深めてまいります。

新型コロナウイルスにより、当初予定していた令和2年度の事業計画も新しい生活様式に向けた取り組みを行っていく方向で再協議し、外出などにおいては予防を徹底した上で、少人数での実施を行っていく事で承認されています。

今回、理事メンバーの任期満了、退任によって、法人設立当初より家族を中心に行ってきた運営から、より長く法人を継続する為に、それぞれの専門家による理事会の構成に向けて歩み始めました。重度障害者のご家族の代表として引き続き米谷理事には、特定非営利活動法人「ぴのきお」が目指してきた、社会福祉事業所として何ができるのかを一緒に模索していただき、今後の事業展開について協議し、親以外の手技でも生活できる環境の構築を目指し取り組んでいきたいと考えています。

課題は山積しておりますが、ひとつずつ、利用者さんにとって良い環境整備を目指しながら、毎日を楽しみに過ごしていただける工夫を、現場責任者を中心に協議、実施していくことを確認いたしました。

最後になりますが、特定非営利活動法人「ぴのきお」の運営につきましては、理事会を中心に今後の事業展開を検討し、会員の皆様のご助言、ご指導を賜りながら進めていきたいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

「ぴのきお」

代表 安藤 学